

前期研修の参加申込書 (FAX)

令和7年度6月～9月

参加を希望する研修のナンバーに○を付け、必要事項をご記入の上、下記番号にFAXをお送りください。

※ご記入いただきました個人情報に関しましては、法令、規範に則り厳重に取り扱い、適正な管理を実施いたします。

市町村職員・地域包括支援センター担当者向け研修

No.	テーマ	講師	日時	受講料
1	介護保険制度における福祉用具と住宅改修	谷口 昌宏	9/22(月) 13:30～16:30	¥1,000

介護・福祉専門職向け研修

No.	テーマ	講師	日時	受講料
20	褥瘡予防ケアと用具の選び方・使い方	入江 真由美	6/9(月) 13:30～16:30	¥1,000
2	認知症の人とのコミュニケーション技法の基本について	石川 進	6/13(金) 13:30～16:30	¥1,000
17	自立を支援するケアプランの考え方について	海原 義公	6/25(水) 13:30～16:30	¥1,000
18	ケアマネ、施設が知っておきたい家族の少ない利用者との金銭管理、医療判断の対応方法	坂西 涼	7/1(火) 13:30～16:30	¥1,000
19	利用者の力を引き出すコミュニケーションを考える	海原 義公	7/2(水) 13:30～16:30	¥1,000
12	ストレスケアと共に実践する認知症ケアのステップアップ	石川 進	7/16(水) 13:30～16:30	¥1,000
3	ケア職・介護職のためのポジショニングの基本	戸村 恵子	7/18(金) 13:30～16:30	¥1,000
4	介護する人・される人に優しい移乗介助技術と基礎知識	高橋 恒治	7/22(火) 13:30～16:30	¥1,000
5	排泄ケアのために必要な基本知識や考え方 ～福祉用具、おむつ類、環境、介助についてなど～	堺谷 珠乃	7/23(水) 13:30～16:30	¥1,000
6	車いすメンテナンス初心者への基礎セミナー	西山 輝之	7/25(金) 13:30～16:30	¥1,000
7	転倒転落を防ぐ福祉用具活用法 ～安全に動けるベッド・車いす周辺の環境づくり～	栄 健一郎	7/29(火) 13:30～16:30	¥1,000
8	おさえておきたい口腔ケアのキホン ～口腔ケアで感染症予防～	大西 淑美	8/19(火) 13:30～16:30	¥1,000
13	介護事業所のハラスメント対策・情報漏洩セキュリティ対策徹底解剖	米田 憲司	8/20(水) 13:30～16:30	¥1,000
9	認知症の人の理解を深める ～パーソン・センタード・ケアを中心に～	松下 太	8/26(火) 13:30～16:30	¥1,000
14	積極的な職場環境づくりで生産性向上を図る ～介護テクノロジーによる業務改善とICT等の活用事例～	古川 英宏	8/27(水) 13:30～16:30	¥1,000
10	起居関連動作と移乗介助の基本	高石 仁美	9/2(火) 13:30～16:30	¥1,000
11	高齢者の車いすシーティングと移乗・座位修正技術	松岡 研太郎	9/3(水) 13:30～16:30	¥1,000
15	介護職が知っておくべき感染防止知識について ～手洗いの体験もしてみよう～	雨師 みよ子	9/12(金) 13:30～16:30	¥1,000
16	介護現場におけるリスクマネジメント ～ヒヤリハットと事故の減らし方～	堤 道成	9/19(金) 13:30～16:30	¥1,000

※申し込みは1枚につき1名です。

※必要事項はすべてご記入ください。記入なき場合、参加をお断りする場合があります。

※受講料は、当日受付にてお支払いください。おつりのないようご用意ください。

※時間・科目・講師については、都合により変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

ふ り が な		勤 務 先 名	
参 加 者 氏 名		勤 務 先 住 所	
職 種		TEL	FAX
勤 務 先 TEL / FAX			
e - m a i l			

FAX 06-6762-7894

大阪府介護情報・研修センター宛

関西シルバーサービス協会のホームページからもお申し込みいただけます。 <https://kansil.jp/>

当事業は、公益社団法人関西シルバーサービス協会が大阪府より委託を受けた事業です。

お問い合わせ 大阪府介護情報・研修センター

TEL 06-6762-7895 FAX 06-6762-7894

令和7年度 前期(6月～9月)

市町村職員や介護・福祉の専門職の方のための

常設展示場・相談・研修

役立つ情報がいっぱい!是非ご利用ください。大阪府委託事業

福祉用具の常設展示場

福祉用具を「見て」「触れて」「試す」!

ベッドや車いす、住宅改修に関する約400点の福祉用具を、大阪府社会福祉会館1階で常設展示。相談員が、福祉用具の選び方・使い方等についてご説明します。施設・学校・小規模事業者などの団体研修(要予約)も受け付けます。

● 開館日・時間／月曜日～金曜日(祝日を除く) 10:00～17:00 TEL 06-6763-1480

介護技術や住宅改修に関する相談

介護や福祉用具の活用、住宅改修の相談に応じます。

● 相談日・時間／月曜日～金曜日(祝日を除く) 10:00～17:00

● 方法／来所、またはお電話でお願いします。(予約優先) TEL 06-6763-1480

介護や福祉用具を活用した研修

専門家による充実のプログラム!

市町村・地域包括支援センター職員や、介護・福祉の専門職の方のための実践的な研修です。

中面に前期(6月～9月分)のプログラム一覧があります。

以下の注意事項をお読みいただき、研修にお申し込みください。

※マスクの着用を推奨します(特にグループワークや実技をとまなう研修の場合)。

※入館時および入室時、手指のアルコール消毒にご協力ください(会場入口に消毒液をご用意します)。

※スタッフはマスクを着用いたします。

※咳エチケットの実施や手洗いというがいのご協力をお願いします。

感染予防対策へのご協力をお願いします

マスク着用

アルコール消毒

場 所 常設展示場(社会福祉会館1F)、各種相談・研修は下記で行っています。

大阪府社会福祉会館 〒542-0012 大阪市中央区谷町7丁目4-15

実施運営 大阪府介護情報・研修センター

〈事務局〉公益社団法人関西シルバーサービス協会内

TEL 06-6762-7895 FAX 06-6762-7894

令和7年度
前期(6月～9月)

研修プログラム一覧

介護・福祉サービス業に従事する専門職の方を対象に
福祉用具、住宅改修等に関する様々な研修を実施します。

※現職種に関係なくテーマは自由
に選択できます。

市町村職員・地域包括支援センター担当者向け研修

コース	No.	テーマ・概要	定員	日時	場 所	講 師	形 式	受講料
市町村・地域包括支援センター担当者向け研修	1	介護保険制度における福祉用具と住宅改修 介護保険を担当する市町村及び地域包括支援センター職員が知っておくべき、福祉用具と住宅改修について学ぶ	50	令和7年 9月22日(月) 13:30～16:30	大阪府 社会福祉会館 3階 301	住まいと介護研究所 所長 理学療法士 主任介護支援専門員 谷口 昌宏	座学 実習	¥1,000

介護・福祉専門職向け研修

コース	No.	テーマ・概要	定員	日時	場 所	講 師	形 式	受講料
介護・福祉職向け実践研修	2	認知症の人とのコミュニケーション技法の基本について ヘルパー等在宅ケアに関わる人や入居系のケア実践者の認知症の人へのコミュニケーション技法を学びます	50	令和7年 6月13日(金) 13:30～16:30	大阪府 社会福祉会館 4階 403	社会福祉法人由寿会 認知症相談支援・ 研修センター結 センター長 石川 進	座学 実習	¥1,000
	3	ケア職・介護職のためのポジショニングの基本 ケア職、介護職向けにポジショニングの基本を学んでいたく、No.⑩起居関連とNo.⑪車いすの講座を合わせて受講することで、より理解が深まる	50	令和7年 7月18日(金) 13:30～16:30	大阪府 社会福祉会館 4階 403	ナチュラル ハートフルケアネットワーク 大阪ピース 福祉用具専門相談員 福祉住環境コーディネーター2級 戸村 恵子	座学 実習	¥1,000
	4	介護する人・される人に優しい移乗介助技術と基礎知識 腰痛を予防する基礎知識を学び、シート、ボード、リフトなどの移乗用具を使って介助者、要介護者双方にとって負担の少ない移乗方法を学ぶ	50	令和7年 7月22日(火) 13:30～16:30	大阪府 社会福祉会館 4階 403	株式会社 ウェル・ネット研究所 代表取締役 高橋 恒治	座学 実習	¥1,000
	5	排泄ケアのために必要な基本知識や考え方～福祉用具、おむつ類、環境、介助についてなど～ 排泄ケアは「上手くおむつを交換する」、「トイレ誘導を行う」といった事柄以上に、排泄トラブルの原因を探り、そのうえでの適切な対応が重要です。福祉用具やおむつ選びについて学びます	50	令和7年 7月23日(水) 13:30～16:30	大阪府 社会福祉会館 4階 403	有限会社修豊 ミニむつき庵 神戸ゆうほう 排泄アドバイザー® 福祉用具プランナー 管理指導者 おむつフィッター1級 堺谷 珠乃	座学 実習	¥1,000
	6	車いすメンテナンス初心者への基礎セミナー ひやりはつとの原因として注目されているメンテナンスを適切に実施するために、「メンテナンスに対する苦手意識の払拭」を目的とし、工具の正しい使い方・工業製品に対するアプローチの考え方などを、車椅子を題材にして学ぶ	50	令和7年 7月25日(金) 13:30～16:30	大阪府 社会福祉会館 4階 403	一般財団法人JASPEC 車いす安全整備士 座学統括実技講師 西山 輝之	座学 実習	¥1,000
	7	転倒転落を防ぐ福祉用具活用法 ～安全に動けるベッド・車いす周辺の環境づくり～ 転倒転落を発生させる多様な内的・外的要因について理解を深めるとともに、福祉用具を活用した「安全に動ける環境づくり」のポイントについて、転倒発生頻度の高いベッド・車いす周辺を中心に考えます	50	令和7年 7月29日(火) 13:30～16:30	大阪府 社会福祉会館 3階 301	医療法人社団康人会 通病リハビリテーション病院 理学療法士 栄 健一郎	座学 実習	¥1,000
	8	おさえておきたい口腔ケアのキホン ～口腔ケアで感染症予防～ 全身状態に伴う口腔環境の変化、口腔アセスメントの重要性、安全で安楽な口腔ケアを学ぶ	50	令和7年 8月19日(火) 13:30～16:30	大阪府 社会福祉会館 3階 301	梅花女子大学 看護保健学部 口腔保健学科 准教授 歯科衛生士 大西 淑美	座学 実習	¥1,000
	9	認知症の人の理解を深める ～パーソン・センタード・ケアを中心に～ 脳機能から4大認知症を紐解き、パーソン・センタード・ケアを通じて認知症の人の理解を深め、認知症の人の中心のケアやリハビリテーションのあり方を学ぶ	50	令和7年 8月26日(火) 13:30～16:30	大阪府 社会福祉会館 4階 403	森ノ宮医療大学 総合リハビリテーション学部 教授 医学博士 作業療法士 社会福祉士 松下 太	座学 実習	¥1,000
	10	起居関連動作と移乗介助の基本 起居・移乗の基本動作を福祉用具を使った実習を通じて学ぶ。No.③ポジショニングとNo.⑪車いすの講座を合わせて受講することで、より理解が深まる	50	令和7年 9月2日(火) 13:30～16:30	大阪府 社会福祉会館 3階 301	ナチュラル ハートフルケアネットワーク 大阪ピース 福祉用具プランナー 介護福祉士 高石 仁美	座学 実習	¥1,000

受講申し込みの注意事項

※現職種に関係なくテーマは自由に選択できます。

- 裏面の申込書にて、受講希望研修NO.に○をつけ、お申し込みください。
- 申込書1枚につき、1名のお申し込みが可能です。
- 複数名でのお申し込みの場合は、申込書をコピーしてください。
- 受講にあたっての参加証等は、発行いたしません。
- 受講を取りやめる場合は、必ずご連絡ください。
- お申し込みは先着順とし、定員に達し次第受付を締め切ります。
(研修会に参加できない場合のみ、FAXにてその旨ご連絡いたします)
- 時間・講師に関しては、都合により変更する場合があります。
あらかじめご了承ください。
- 参加費用(¥1,000)は、当日受付にてお支払いください。
おつりの用意はございません。

コース	No.	テーマ・概要	定員	日時	場 所	講 師	形 式	受講料
介護・福祉職向け実践研修	11	高齢者の車いすシーティングと移乗・座位修正技術 車いすを使用される方の支援に必要なシーティングと移乗・座位修正の技術を習得する。No.③ポジショニングとNo.⑩起居関連の講座を合わせて受講することで、より理解が深まる	50	令和7年 9月3日(水) 13:30～16:30	大阪府 社会福祉会館 3階 301	ラックヘルスケア株式会社 Wheelchair specialist Professional in positioning 松岡 研太郎	座学 実習	¥1,000
介護事業者 管理者向け 研修	12	ストレスケアと共に実践する認知症ケアのステップアップ 心の安全基地づくりを基盤とした新たな認知症ケアの実践を通じて、認知症の人、ケア実践者の存在価値を高めます	50	令和7年 7月16日(水) 13:30～16:30	大阪府 社会福祉会館 4階 403	社会福祉法人由寿会 認知症相談支援・ 研修センター結 センター長 石川 進	座学 実習	¥1,000
	13	介護事業所のハラスメント対策・ 情報漏洩セキュリティ対策徹底解剖 パワハラ対策はもちろんのこと、ご利用者様トラブルのカスハラにもしっかり言及します。情報漏洩対策も必見です	50	令和7年 8月20日(水) 13:30～16:30	大阪府 社会福祉会館 4階 403	社会保険労務士法人 ベスト・パートナーズ 代表社員 特定社会保険労務士 米田 憲司	座学	¥1,000
	14	積極的な職場環境づくりで生産性向上を図る ～介護テクノロジーによる業務改善とICT等の活用事例～ 現場の困りごとや環境に着目し、介護テクノロジーを活用して業務改善を図っていくというプロセスが、働きやすい職場づくり、スタッフのモチベーションの向上を図り、ひいては生産性向上につながることを学ぶ	50	令和7年 8月27日(水) 13:30～16:30	大阪府 社会福祉会館 3階 301	社会福祉法人堺福祉会 特別養護老人ホーム ハートピア堺 施設長 古川 英宏	座学 実習	¥1,000
	15	介護職が知っておくべき感染防止知識について ～手洗いの体験もしてみよう～ 季節に応じた感染症の理解と対応の基本的な知識や、日常のケアにおける感染防止のポイントを学ぶ	50	令和7年 9月12日(金) 13:30～16:30	大阪府 社会福祉会館 3階 301	公益社団法人 大阪介護支援専門員協会 事務局部長兼 研修センター次長 看護師 主任介護支援専門員 雨師 みよ子	座学 実習	¥1,000
	16	介護現場におけるリスクマネジメント ～ヒヤリハットと事故の減らし方～ 介護現場におけるヒヤリハットと事故の減らし方について、事故原因分析手法や安全確認のトレーニングを学び、職場での普及を図る	50	令和7年 9月19日(金) 13:30～16:30	大阪府 社会福祉会館 4階 403	有限会社サテライト 代表取締役 堤 道成	座学 実習	¥1,000
	17	自立を支援するケアプランの考え方について 自立支援型ケアマネジメントにおけるアセスメントの重要性とプランニングのポイントを学ぶ	50	令和7年 6月25日(水) 13:30～16:30	大阪府 社会福祉会館 4階 403	大阪介護支援専門員協会 旭区支部長 株式会社ウイズ 主任介護支援専門員 社会福祉士/義肢装具士 海原 義公	座学 実習	¥1,000
介護支援 専門員向け 研修	18	ケアマネ、施設が知っておきたい家族の少ない利用者との金銭管理、医療判断の対応方法 家族の少ない利用者や認知症を抱える利用者の対応は、様々なトラブルを抱える可能性が高いです。後見業務に精通した司法書士が、利用者とのやり取りで特に注意すべき金銭、医療判断の対応方法について、実践的な対策を説明します	50	令和7年 7月1日(火) 13:30～16:30	大阪府 社会福祉会館 4階 403	司法書士法人 ゆずりは後見センター 副代表 司法書士 坂西 涼	座学	¥1,000
	19	利用者の力を引き出す コミュニケーションを考える 高齢者の意欲向上や自己肯定感を促進するコミュニケーションスキルを学ぶ	50	令和7年 7月2日(水) 13:30～16:30	大阪府 社会福祉会館 4階 403	大阪介護支援専門員協会 旭区支部長 株式会社ウイズ 主任介護支援専門員 社会福祉士/義肢装具士 海原 義公	座学 実習	¥1,000
医療・介護・福祉職向け研修	20	褥瘡予防ケアと用具の選び方・使い方 直接的要因である圧・ずれ・時間に働きかけるための具体的なケア方法と療養シーンに合わせた体圧分散寝具の選び方や使い方を学ぶと共に、ポジショニングの基礎と褥瘡予防を目的とした具体例を学ぶ	50	令和7年 6月9日(月) 13:30～16:30	大阪府 社会福祉会館 4階 403	with one care 皮膚・排泄ケア認定 看護師 入江 真由美	座学 実習	¥1,000